

8/18

南宇和高校が「商い甲子園」で優勝 愛南ゴールド PR で高評価



第11回全国商い甲子園で優勝した南宇和高校地域振興研究部の生徒（同校提供）

高 知県安芸市で開かれた「第11回全国商い甲子園」に出場した南宇和高校が「愛南ゴールド（河内晩柑）」をPR

販売して、優勝に輝きました。大会には、全国から12校17

チームが参加。商店街で3時間の商品販売を行い、専門家や消費者が接客、商品、演出、独自性を細分化した審査指標に基づいて審査を行いました。

南宇和高校は、地域振興研究部の12人が同校で栽培し、今年4月に農業生産工程管理（GAP

P）認証を取得した愛南ゴールドを使ったジュースやジェラート、マーメイドを販売しました。同校の出場は、昨年に続いて2度目。昨年は初出場で準優勝の成績を収めました。今年も、「愛南ゴールドまつり」をテーマに販売を展開し、笑顔で元気のある接客や的確な説明、地元への熱い思いなどが評価され、参加チーム間や購入客の人気投票でも1位を獲得しました。

同研究部3年の山口李生（りお）さんは「愛南ゴールドを知らない人が多く、商品のPRは難しかったが、GAP認証を取得したことや果実の魅力について丁寧に説明して、試食してもらったことで、売り上げを伸ばすことができました。販売を通じて人との関わりやコミュニケーションの大切さを学ぶことができた」と笑顔を見せました。

①愛南ゴールドをPRする南宇和高校地域振興研究部の生徒②商い甲子園で好評を得た愛南ゴールドのジェラート③愛南ゴールドジュースとマーメイド（山口李生さん）



南宇和高校地域振興研究部の喜びの声はこちらから



あいなん農林業
ネット facebook

8/9

読書活動を支援 おでかけ県立図書館



愛媛 CATV 動画

御

莊文化センターで「おでかけ県立図書館in愛南」が開催されました。この事業は、公共図書館がない自治体の読書活動を支援するため、県立図書館の職員が地域に向き、県民に本を貸し出す事業です。この日は1200冊の蔵書が持ち込まれ、約180人が図書館サービスを体験しました。



愛南町では初めての開催となった「おでかけ県立図書館 in 愛南」

8/21

増田安養寺で 「はなとりおどり」



愛媛 CATV 動画

台

風の影響で時折小雨が落ちる中、愛媛県の指定無形民俗文化財に指定されているはなとりおどり（増田）が増田安養寺で奉納されました。

踊り子は、境内に設けられた結界の中で、山伏問答を繰り広げ、花房のついた刀や逆さ鎌を使用し、勇壮かつ厳粛な踊りを披露しました。



花房のついた刀を使ってはなとりおどりを奉納する踊り子

8/20~21

愛大医学生が愛南町の医療にふれる



愛媛 CATV 動画

愛

南町の医療にふれる会が行われ、愛媛大学医学部医学科・看護学科の学生など40人とこれから医療・看護を志す南宇和高校生が参加しました。

参加者は地域医療の現状や取組について県立南宇和病院や医師会の先生の講演を聴講したり、町の自然に触れて地域医療への理解を深めました。



2日間にわたって行われた「愛南町の医療にふれる会」に参加した学生

8/25

インドネシアからの留学生が外泊で実習



愛媛 CATV 動画

農

産漁村の可能性や課題を探ろうと、インドネシアと愛媛大学の大学生各6人が外泊地区に滞在し、石垣の修復作業などを通じて地域の方との交流を図りました。

この日は南宇和高校の生徒7人も参加して、英語で会話をしながら石積みやインドネシアの郷土料理を作りました。



外泊地区で実習を行ったインドネシアの留学生と愛媛大学、南宇和高校の学生

9/
1

夏休み最後の思い出を球場で 500人が愛媛MPに声援



① エスコートキッズを務めたあいなん幼稚園の園児②河原純一監督にサインをもらう野球少年

四

国アイランドリーグDWS愛媛マンダリンパイレーツ(MP)vs高知ファイティングドッグスの試合が株式会社レクザムの特別協賛試合として南レク城辺公園野球場で行われ、500人を超える観客がMPに声援を送りました。試合は、2回表終了時点で雷のため約1時間中断しましたが、両チームとも先発投手がリズムを作り、締まった展開になりました。MPは、4回に長短打で奪われた2点が最後まで重くのしかかり、惜しくも0-2で敗れました。

球場の外には、緑日コーナーやバブルボール体験コーナーが設けられ、夏休み最後の思い出を作ろうと、大勢の親子連れでにぎわいました。

8/
27

宿毛～内海間の 早期事業化を要望

四

国西南地域道路整備促進協議会(会長 清水雅文(愛南町長)の部会役員と愛媛県選出国会議員が石井啓一(国土交通大臣)に面会し、四国横断自動車道・宿毛～内海間(約30km)の早期事業化の要望を行いました。石井大臣は、「地域住民へのアンケート調査の準備を具体的に進めている」と応えました。



石井大臣に宿毛～内海間の早期事業化を要望する清水町長ら協議会の部会役員

9/
2

久良漁協が製氷冷蔵 施設地鎮祭

久

良漁業協同組合が現在使用している製氷施設の老朽化に伴って新設する製氷冷蔵施設の地鎮祭が愛南町久良で行われ、関係者ら約30人が出席して、工事期間中の安全を祈願しました。施設は鉄骨4階建、1日に10トンの氷を作る製氷機2基などを設置し、2020年の完成を目指しています。



関係者と共に製氷冷蔵施設の工事の安全を祈願する久良漁協竹田英則組合長



9/10

敬老の日前に カットボランティアで地域に貢献



老人福祉施設でカットを行う南宇和理美容美容組合の皆さん

敬

老の目を前に、南宇和理美容美容組合（吉村則男代表）

が町内の老人福祉施設6か所でカットボランティアを行いました。

特別養護老人ホーム柏寿園では、9人の理美容師が約1時間半かけて施設利用者30人のカットを行いました。

カットボランティアは、仕事を通じて社会貢献したいとの思いから同組合が30年以上続

けている取組で、施設の利用者らは髪を切ってもらい喜んだ様子でした。以前から活動に

参加している美容師の宮本節子さんは「参加することで充実した気持ちになる。皆さんに喜んでもらえたら」と話しました。

【参加された方々（敬称略）】

- 円城寺正敏、久徳耕一、瀧口賢一、本多計章、大西加代子、岩井安美、猪野房子、武内雅美、吉田浩史、菊池高幸、幸田達人、鎌田順子、立花昌美、宇都宮悦、宇都宮典子、谷口ヒロ子、吉村則男、山中知雄、山本一成、宮本節子、二宮ふさ美、末弘信乃、稲田りえ、宮本由美、中田沙知子

9/2

防災意識の向上を 僧都地区で講習会

防

防災意識の向上を図ろうと僧都ふれあい交流館で防災講習会が行われ、住民ら約50人が参加しました。

今年6月に愛南町にUターンした高橋享次さんが仙台市在任中に経験した東日本大震災について講演し、「突然やってくる地震に対しては、その時々判断する訓練が大切」と呼びかけました。



会場では、災害時を想定して、ロケットストーブを使った炊飯も行われました

9/14

防災訓練の義務化を 若手消防士が提言

愛

南町消防本部で平成30年度愛南町消防職員意見発表会が開催されました。

若手職員6人が業務に対する提言や取り組んだ課題について発表し、審査の結果、防災訓練の義務化を訴えた土居秀人消防副士長が最優秀発表者に行われる県大会に出場することが決まりました。



防災訓練の義務化を訴えて、最優秀発表者に選ばれた土居秀人消防副士長



愛媛 CATV 動画

9/
16

愛媛 CATV 動画

かがやけ東海！ 最後の運動会にあふれる笑顔



① 地域の方や学校への感謝の気持ちを表現 ② 一輪車パレードで息の合った演技を披露する児童

今 年度末での閉校が決まっている東海小（在校生9人）で、学校と地区の合同による運動会が行われました。

最後の運動会をみんなで盛り上げようと、地域の方や卒業生などたくさんの方が参集する中、児童らは練習を重ねた一輪車パレードや踊りなどで軽快な動きを披露し、会場から歓声が上がりました。

プログラムには、地域の方や消防団・高齢者などが参加する競技も多数あり、参加者らは秋晴れの中で行われた運動会を楽しんだ様子でした。

6年生の濱田阿寿紗（あずさ）さんは、「地域の人と協力して行う競技が楽しい。最後の運動会を頑張りたい」と話し、他の児童らとともに全力で競技に取り組みました。



本日!海日和!! vol.95

「歌舞伎役者」

海の中には、「何でこんなに鮮やかな色彩をしているのだろう」と首をかしげてしまう魚がいる。サラサゴンベもその一つである。顔の模様は、まるで歌舞伎役者の隈取（くまどり）のようである。

5cmほどの小さな体で、テーブルサンゴの上をアッチへ行ったりコッチへ来たり、いつもせわしなく泳いでいる。写真に撮るときもピンとを合わせるのが難しく、ピンボケ写真の山になってしまう。この素早い動きから、英語ではホークフィッシュ（鷹の魚）と呼ばれている。

和名のサラサ（更紗）というのは、インドの伝統工芸品である美しい染物のことである。また、背びれの先が何本にも分かれているのも大



サラサゴンベ（更紗権兵衛）

きな特徴である。これが江戸時代の子どもの髪型、権兵衛に似ているのでゴンベと呼ばれるようになったそう。

英語では魚の動きにちなんだ名前が付き、日本語では模様の美しさから名前が付いたようである。魚の名前にも洋の東西があっっておもしろいものである。

(撮影地：武者泊)

愛南サンゴを守る会 西尾知照（ともてる）